

「技術」はあるのに、なぜ選ばれないのでしょうか

税理士・司法書士 石原知二

「うちの技術は他社に負けない」。そう語る中小企業経営者は少なくありません。その一方で、なぜか人材が育たない、受注単価が上がらない、価格競争から抜け出せない、新規の問い合わせが増えない——そんな悩みがありそうです。

もしかしたら、レシピやマニュアルという形の「ノウハウ」の重要性に気づいていないからかもしれません。そこで、ノウハウの役割、そして、技術との関係について考えてみました。

一つは、技術を身につけるためのノウハウ「レシピ」です。

技術は「実際にできる腕前」と言えます。でも腕前は、言語化しにくい暗黙知の要素が大きいため、経験の蓄積と繰り返しの練習が必要です。しかし、マニュアル(ノウハウ)なしに腕前だけを見て真似ようとしても、遠回りになるか、途中で挫折してしまうリスクを含んでしまいます。「何を、どの順番で、どんな基準で行うか」を言語化したもの——それがノウハウであり、料理でいえば「レシピ」です。

技術習得のためのレシピがあれば、教育・研修にかかる時間とばらつきが減るし、新人であっても一定水準まで早く到達できます。

もう一つ、とても重要なことがあります。それは、マニュアルに作業手順だけでなく、「何をなんのために、この順番はなんのために、この基準はなんのために」という理由を書き添えることです。そうすれば、なるほどと、納得して技術習得に励むことができそうです。

二つ目は、技術の価値を顧客に伝えるノウハウです。

「なぜこの順番なのか」「なぜこの基準にこだわるのか」その理由を語れない会社の技術は、顧客にとって「よくわからないが、なんとなく良さそう」なものにとどまってしまうがちです。

社内用マニュアルの「なぜ」の部分を、言葉で説明できるようにすればいいのです。そこで始めて顧客は技術の価値を実感し、価格の妥当性にも納得する可能性が高まります。そうすれば、価格以外の理由で選ばれるようになり、企業価値も上がると思われます。たとえば、町工場の熟練職人が寸分の狂いなく金属を削れるのは「技術」ですが、「なぜその手順・角度・速度が最適なのか」を言語化し、顧客や新人に説明できるのが「ノウハウ」です。

すずかぜ新聞

第160号

税理士法人すずかぜ
〒937-0068

魚津市本新町27-17

TEL 0765(24)2210

FAX 0765(24)2995

令和8年
9月号

芙蓉



花言葉:「しとやかな美人」「繊細な美」「妖艶」「幸せの再来」「熱い思い」「富貴」

芙蓉は、落葉低木樹です。樹木の高さは2m〜3mほどで、花茎は10cm程度。朝に咲いた花は夕方から翌日にはしぼんでしまいます。しかし、新しい花が次から次へと咲くので、長期間鑑賞できます。花が終わった後にできる実は、形が丸く、ふわふわした綿毛のようなものに包まれています。「枯芙蓉」と呼ばれ、乾燥した実は、ドライフラワーやリース素材などに楽しんでいます。名前の由来は中国で、蓮の花のことを「芙蓉」と呼んでいることが語源です。芙蓉と蓮の花がよく似ていることが由来です。

社員のコーナー

9月1日は「防災の日」です。地震や台風など、いつ起こるか分からない災害について考え、日頃からの備えを確認する日だそうです。

2016年に大きな地震があった熊本県では、今年7月にも最大震度7を観測する地震がありました。

いつどこで起こるか分からない災害が起きたときに少しでも落ち着いて行動するためにも、日頃から備えておくことが大切だと改めて感じました。

私は、2024年の能登半島地震をきっかけに防災グッズを一通りそろえましたが、それから中身をほとんど確認できていません。非常食の賞味期限は過ぎていないか、必要なものは今使用できる状態なのか、いざというときにすぐ持ち出せるのか少し不安です。

ちなみに今年の9月は21日の敬老の日と23日の秋分の日に挟まれた22日が「国民の休日」となり、この休日は11年ぶりに登場するそうです。せっかくの連休なので、夏の疲れをリフレッシュしつつ、この機会に防災グッズの中を確認し、安心して過ごすための備えを準備してみようと思います。

斎藤

スタッフ紹介

はじめまして、青森まことです。

まだまだ分からないことばかりですが、周りの皆さんに優しく教えていただきながら、毎日楽しくお仕事をしています。これからたくさんの方のことを学び少しずつできることを増やしていきたいです。お客様にも、一緒に働く皆さんにも

「この人がいてくれてよかった」と思っていただけのように、明るく笑顔でがんばります♡



ひらた通信



加齢による「目の機能低下」(アイフレイル)について

「アイフレイル」とは、加齢に伴い目の機能が低下する事です。若い時は健康だった目も40代半ば頃から老眼が始まり、見えにくい、目がかすむなど徐々に機能が低下していきます。「アイフレイル」の原因は、加齢に伴う変化の他、ドライアイや緑内障などの病気や生活習慣。中でも今多いのはデジタル機器の使い過ぎです。スマホやタブレットを見る時間が増え寝る直前まで強い光を見て目の負担が大きくなっています。ドライアイにしても目の不調だけにとどまらず、肩こりや自律神経失調症など体や心の不調につながる事もあります。

《早期発見が大切》 早いうちに病気を発見して治療し進行をストップすれば効果的な治療ができ「アイフレイル」の予防にもつながります



目のトラブルによる

見え方の違い!



正常な見え方

網膜はく離の自覚症状



ある日突然、視野に黒い物が現れ、ちらつき始める

①飛蚊症



暗いところにいたり、目を閉じたとき、視野の隅に光が走る

②光視症



視野の隅の方から欠け始め次第に見えない部分が広がる

③視野欠損



糸くずや小さな虫のようなものが視野の中を移動する

飛蚊症



視野の中心部がぼやけたり、黒く見えたり、ゆがんだりする

黄斑変性



物がぼやけたりかすんだりする

白内障



視野狭窄は両目に起こり鼻側から欠けていく

緑内障

目がかすんだり、見え方に違和感があったりしても、そのままにしてしまう人も多いと思います。実は目の病気のサインかもしれません。自己判断せず病院で検査するようにしましょう。

「目」も体の一部です。体の衰えが一番最初に現れるのが「目」です。当店の「目の栄養素」で体も楽になったというお声も多いです。

病気を「治す」のは、あなたの自然治癒力です。病院の検査・治療でうまく行かない場合でも、あきらめずにこの自然治癒力を高める方法を当薬局は提案しています。

気になる事がありましたらお気軽にご相談下さい